

事務事業名 中学校空調設備整備・改修事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：1934

施策：	18	学校教育の充実	財務コード	--
基本事業：	01	教育環境の整備	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	学校施設の維持管理上の不具合による教育支障件数		担当課	教育政策課
			担当係	



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和03年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
生徒及び教職員		老朽化した空調設備の改修 クラス増に伴う空調設備の新設				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
安心して教育活動が行える環境整備						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標
老朽化し改修が必要な空調設備がある学校数	学校		1					
空調設備が必要な部屋数	部屋		5					

5. コスト								
事業費	計	千円	0	11,739	8,828			
	国	千円	0	3,900	2,197			
	県	千円	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0			
	一般	千円	0	7,839	6,631			
正職員人工数	人工	0.1	0.1	0.1	0.1			
正職員人件費	千円	803	792	773				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	803	12,531	9,601				

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない (停滞・低下)	【令和3年度】 筑紫野中学校（管理教室棟・特別教室棟）の空調設備の改修を行った。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	増加	類似事業	なし	< 状況 > < 原因 > < 課題 >				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし					
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし					
成果向上余地	大きい							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）								
老朽化し故障しても部品交換が不可能な空調設備の改修が必要となった。また、生徒数増や特別支援学級数の増加に伴い、普通教室となる予定のある部屋へ空調設備の設置が必要となった。								
備考・特記事項 or 進行管理欄								